

1月号

横芝町の人口と世帯
<12月1日現在>

人口	14,402 (+13)
男	7,054 (+15)
女	7,348 (-2)
世帯数	3,818 (+5)
()	内は前月比



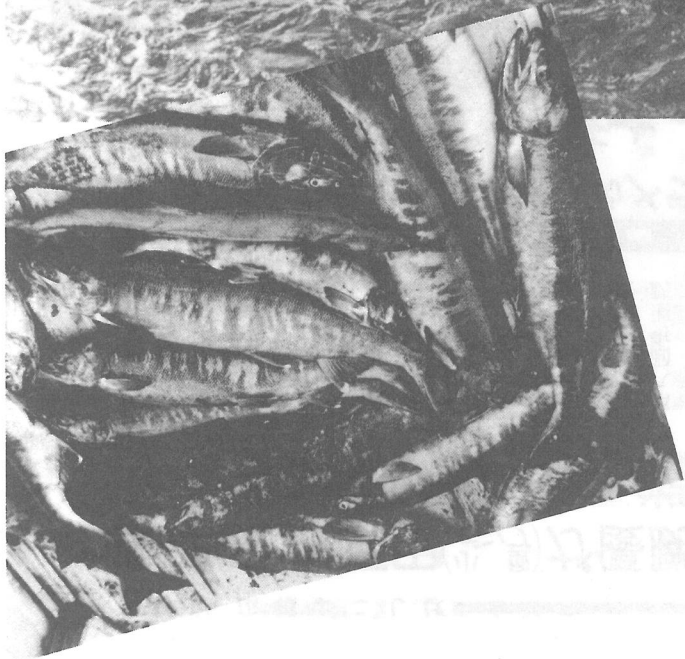
広報

横芝

発行所
千葉県山武郡横芝町横芝636番地
横芝町役場
電話 04798-2-1111(代)
郵便番号 289-17



謹賀新年



大台1,000尾間近か

新春飾る
大回帰

サケ

回帰が遅れ、心配されていたサケが、昨年末から、大量にさかのぼり栗山川は、時ならぬサケ・ラッシュ。既にこの冬だけで一千尾の大台にせまり、めでたい年明けとなりました。

新春のついで



町長 佐瀬 哲司

輝かしい昭和五十九年の新春を迎え、町民の皆様にご挨拶を申し上げます。

昨年、暖かいご支援を賜り、無競争当選という名誉あるかたちで、三たび町長の座をお与えくださりましたことを、改めて感謝申し上げます。

また平素は、町政への絶大なご理解とご協力を賜り、お陰をもちまして町発展の基盤づくりが着々と進行しておりますことを心から御礼申し上げます。

さて、昨年は選挙に明け選挙に暮れたあわただしい年でしたが、国の内外共に暗いニュースが多く、皆様のくらしに於ても異常気象や長引く不況の影響で、苦難の年であったと思います。

このように暗い話題の多かった年の瀬に、サケが大量に遡上し、待望の文化会館も落成するという、明るいニュースが相次

を守りながら、いかに住みよい近代的な町を築いていくか、皆様の英知を集め、二十一世紀へ向けての大計を樹立していきたいと考えます。

町長 佐瀬 哲司
ぎ、新しい年への大きなはずみとなりました。
こうして迎えた昭和五十九年は、わが町にとって極めて重要な意義をもつ年となります。
即ち、空港周辺航空機騒音対策特別措置法に基づく都市計画

◆意義深き年◆ 都市計画元年

がいよいよスタートを切ります。将来の町を決定づけるこの都市計画には、懸案の坂田池周辺の総合公園計画や、生活雑排水を中心とした下水路整備など、私がかねがね唱えてきました大きなプロジェクトが組込まれる予定です。

また町発展の上から、今や避けては通れぬ重要課題となっており、役場脇から栗山川に至る一帯の開発についても検討していかなくてはなりません。土地の乱開発、スプロール化を防止し、かけがえのない自然

な工事へとピッチを早めたいと意気込んでおります。

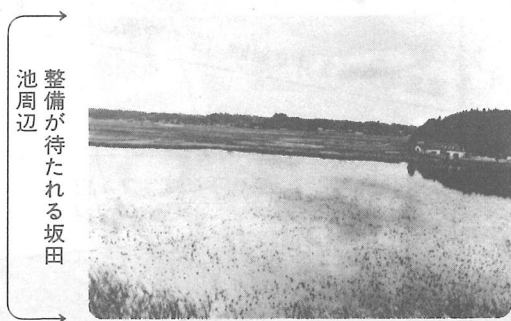
農政面では、重点施策の一つでありますモデル事業を中心に、各事業の一層の推進に努めます。

また行政懇談会に於て、最も要望・苦情の多かった道路問題につきましましては、十分な点検を行い問題の解決にあたります。さらに地震や津波対策としての無線放送施設の設置、新興住宅地域への集会施設の建設、ゴミ処理対策等、住みよい町づくりに上で欠かせぬ施策について

は格別の力を注いでまいります。また、教育や福祉の面につきましても一段と充実を期してまいります。

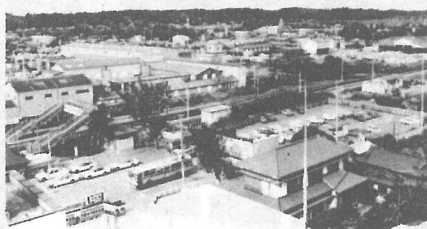
以上のように本年も各分野にわたり最大限の努力を払ってまいります。行政全般の見直しによりその合理化を図り、財源の捻出に努めてまいります。

次に空港問題につきましては、二期工事が具体化してくるものと思われ、住民の皆様には危険が及ぶような問題については、いかに国策であるにせよ容認することはできません。ましてやB滑走路では町の真上を縦断することになりますので、納得のいく対策を協力の条件とし



整備が待たれる坂田池周辺

町発展のカギをにぎる、駅裏一帯



厳しく対処していく考えです。

懸案の工業団地対策についても、種々論議のあるところではございますが、地域の皆様意向を十分に踏まえ、見通しを誤らぬよう慎重に対処してまいります。

私の町政へ取組む姿勢は、あくまで町民本位であり、ガラス張りではなくはと考えています。

今年も皆様の声に耳を傾けながら、町議会のご協力の下、目標に向かって力強く歩を進めてまいりますので、皆様には本年も旧年に倍しますご鞭撻、ご協力をお願い致します。

終りに、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

12月定例町議会

57年度決算が認定に
8議案を原案可決



調和のとれた町づくりを
町議会議長 平山 敬止

昭和五十九年の新春にあたり
謹んで新年のごあいさつを申し
上げます。皆様には希望に満ち
た新春をお迎えのこととお喜び
申し上げます。
昨年は選挙に明け選挙に暮れ

た一年でありました。私達議会
議員も町民の皆様の信任をいた
だき、皆様の代弁者として四年
の任期を与えられましたことに
対し、お礼を申しあげますと共
に、その責任の重大さを痛感す
る次第であります。また、私も
昨年五月以来、議長という重責
を務めさせていただきましたが、
これもひとえに皆様のご指導ご
援助の賜ものと、深く感謝申し
上げます。
さて、昨年我が横芝町に於て

十二月定例町議会が、二十日から二
十四日までを会期として開かれ、五十
七年度決算の認定をはじめ、国民健康
保険条例の一部改正など、町長提出の
七議案と議員提出の一発議案が審議さ
れ、いずれも原案どおり可決・認定・
決議されました。提出された議案の内
容は次のとおりです。
なお、審議に先だつて行われた一般
質問は次号に掲載いたします。

議案
■専決処分の承認
衆議院議員選挙・最高裁判
官の国民審査に要する経費、二
百七十万円を一般会計に計上す

は、立派な文化会館の落成、集
会施設の建設、農業基盤の整備
など、田園都市をめざす町づく
りが着々と進められてまいりま
した。行財政改革が強く叫ばれ
ておりますが、議会も町も車の
両輪の如く英知をしばり、未曾
有の財政危機を乗り越え、調和
のとれた明るく住みよい町づく
りをモットーにした町政推進に、
誠心誠意努力いたす決意を新た
にするものであります。
皆様方の変わらぬご支援とご
協力を切にお願ひ申し上げます
と共に、年頭にあたり、町民の
皆様の一層のご多幸をお祈りし
てごあいさついたします。

る専決処分が承認されました。
■横芝町国民健康保険条例の一
部改正
中国籍を有する人も国民健康
保険の被保険者となるように、
条例が一部改正になりました。
■昭和五十八年度一般会計補正
予算の議定
本年度二回めの補正予算で、
国・県支出金や繰越金などを主
財源として、農村総合整備モデ
ル事業・坂田遠山線用地買収な
どに、一千四百四十一万六千円
が追加更正されました。
これにより、一般会計の総額
は二十七億七千九百九十六万一
千円となりました。

町と議会の
動き
12月

町長

1日 民生児童委員委嘱式
空港周辺市町村長会議
千葉市
4日 町内一日清掃

■昭和五十八年度老人保健特別
会計補正予算の議定
三千四百九万四千円が追加さ
れ、総額三億二千七百十六万九
千円となりました。

■昭和五十七年度一般会計決算
の認定

■昭和五十七年度国民健康保険
特別会計決算の認定

■昭和五十七年度老人保健特別
会計決算の認定
いずれも黒字決算となり、認
定されました。

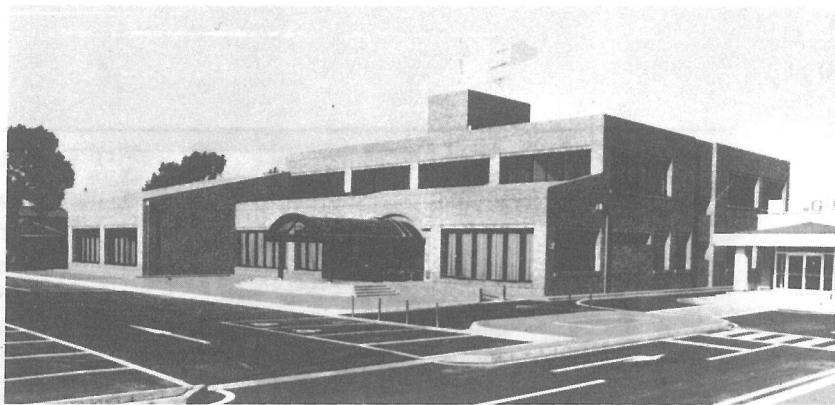
※詳しい内容は六、七ページに
掲載

■過激暴力行為再発防止の決議
過激派による成田用水施設襲
撃に抗議し、再発防止及び早期
完全修復の特別措置を要望する
ものです。

■過激暴力行為再発防止の決議
過激派による成田用水施設襲
撃に抗議し、再発防止及び早期
完全修復の特別措置を要望する
ものです。

日	内容
5日	入札（農道舗装工事）
7日	県庁九十九会総会千葉市 文化会館落成式
8日	青少年相談員感謝状贈呈 式・母子福祉推進員委嘱式
9日	県庁部課長・市町村長懇 談会 千葉市
11日	消防団幹部訓練
13日	南部二集会所落成式 農振酪農部会祝賀会
14日	農業委員会 入札（町道舗装工事）
15日	議会全員協議会
16日	桜前集会所落成式
19日	東雲会総会
20日	定例町議会（第一日） 農林省陳情（屋形湛水防 除問題） 東京都
23日	定例町議会（第二日）
24日	東陽病院組合議会 光町 御用納め
28日	
1日	町議議長全国大会東京都
2日	議会運営委員会
7日	文化会館落成式
9日	行政組合監査 東金市
13日	南部二集会所落成式
15日	全員協議会
16日	桜前集会所落成式
20日	定例町議会（第一日）
21日	例月出納検査
23日	定例町議会（第二日）
24日	東陽病院組合議会 光町

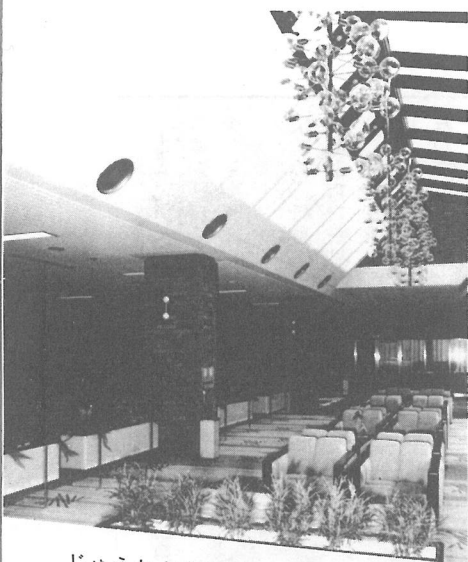
議会



明るいレンガ色の外観は、総
 タイル張りで豪華そのもの、
 まさしく町のシンボルです。

豪華で 機能的な 近代施設

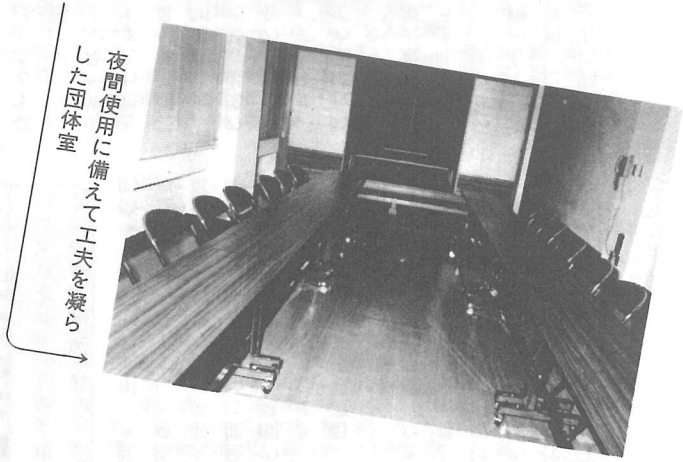
これが私たちの文化会館です



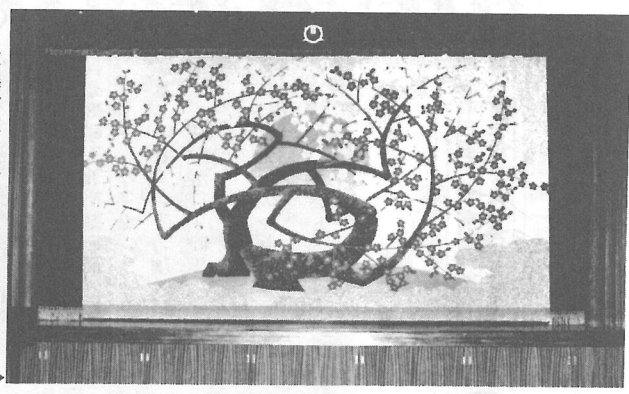
じゅうたん敷きの
 広々としたロビー



健康づくりの場として、期待される保健学習室



夜間使用に備えて工夫を凝ら
 した団体室



大集会室の舞台を飾る絢爛豪華
 な緞帳。この集会室には三百五
 十人以上も入れます。



その他、大きな図書室を
 はじめ、陽当り最高の和室
 技術習得の場となる調理実
 習室・工芸室・茶室、ある
 いは健康相談室など、設備
 の整った部屋がたくさんご
 ざいます。
 お近くへお出かけの節に
 は、ぜひ一度ご覧ください。
 なお、この施設の利用に
 ついて詳しいことは、直接
 文化会館（☎二一三三五）
 へおたずねください。

気軽にご利用を

かねてより町民の皆様にお約
 束してまいりました大型集会施
 設が完成し、皆様にご利用願
 える運びとなりました。
 町の文化の殿堂としてふさわ
 しいものをと、その設計に当たっ
 ては、使う側の立場で十分に検
 討し、思い切った投資もしてき
 ましたので、皆様に喜んでい
 ただけるものができたと自負し
 ております。

豪華さと機能性を備えたこの
 施設は、その名の示すとおり皆
 様の文化活動あるいは生涯学習
 の場として、効果的な活用が期
 待されますが、騒音下対策とし
 ての性格から、皆様のくつろぎ
 の場、つどいの場としても自由
 にお使いいただける施設ですの
 で、気軽にご利用願いたいと思
 います。

また、ご不便をおかけ致して
 まいりました各種の検診や健康
 相談などが、安心して受けられ
 るようにと、特別な室も設けま
 したので、皆様の健康快適な生
 活づくりにも、必ずや役立つも
 のと確信します。

どうか積極的なご活用により
 まして、名実共に立派な施設に
 お育てくださいますようお願い
 致します。

町長 佐瀬哲司



文化会館

感動的な幕あけ

十二月七日 盛大に落成式

丸1年の工期と6億円近い費用を投じて建設を進めてきた「中央共同利用施設文化会館」が、昨秋めでたく完成し、その落成式が12月7日、盛大に挙行されました。

この日、晴れの式典を迎えた文化会館には、町内各層各分野の代表など多数の町民、また空港公園をはじめ地元の三泉議、郡内及び近隣市町村の首長・議長・教育長など町外の名士多数が詰めかけ、豪華で近代的な施設の誕生を祝いました。

町長の式辞にはじまり、来賓の挨拶などがあつたあと、町の木「梅」をあしらった緞帳の披露や、あでやかな日本舞踊による「こけらおとし」が、ムードいっばいに繰広げられ、文化会館の明るい未来を予測させるような、感動的な幕あけとなりました。

名づけ親の感慨



河本泰興さん (東町)

大勢の方々から祝福され光栄の一語です。式典もキメの細かい演出で感激いたしました。

表彰

また、文化会館の建設に際しご尽力、ご協力をいただいた次の方々に對し、町から表彰状や感謝状の贈呈が行われました。(敬称略)

- 〈表彰状〉
 名称応募入選者 河本 泰興
 〈感謝状〉
 設計・監理業務 赤坂建築設計
 建築・外構工事 吉岡建設
 給排水空調工事 石田工業
 電気設備工事 共和電気工業
 緞帳設備工事 祥美堂
 舗装整備工事 千葉日進建設
 演壇 寄贈 杉森才二
 時計 寄贈 藤城時計店
 ピアノ 寄贈 吉岡建設
 テレビ 寄贈 石田工業
 共和電気工業

式典出席者の声



社会教育委員会議長 木島敏夫さん (三島)

社会教育活動の拠点として、このように立派な施設ができたことは、町の誇りであり、喜ばしい限りです。この上は皆さんに大いにご活用いただき、町長の英断に忠えたいと思います。



地区特別総務員 大沢順司さん (古川)

まさしく町の文化の殿堂ですね。内容もよく気がくばられているし、健康管理の場への配慮には敬意を覚えます。地元部落としても直近ですから有効に使わせていただくつもりです。



公民館運営協力委員 伊藤八重子さん (小堤)

緞帳開き、こけらおとしと最高のムードでした。町長さんや来賓の方々のお話から、県下でも稀な施設だときかされ、関係者のみなさんのご努力に頭の下がる思いです。

工事の概要

工事の名称	中央共同利用施設文化会館新築工事	
施工年度	昭和57年度～昭和58年度	
構造・規模	鉄筋コンクリート造り2階建 2,043㎡	
事業費内訳	本体工事費	503,300千円
	附帯工事費	43,750千円
	備品購入費	21,020千円
	設計監理費	17,000千円
	計	585,070千円
財源内訳	空港公園補助金	74,600千円
	県補助金	8,500千円
	町債	354,000千円
	町振興資金	80,000千円
	一般財源	67,970千円
	計	585,070千円

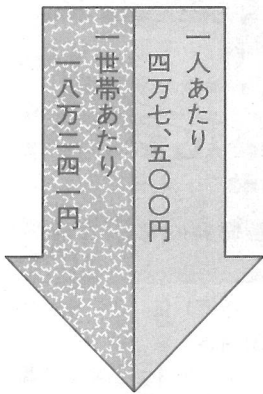
う使われました



決算のあらまし

一 般 会 計

負担した税金



総額二五億五、五九一万円	地方交付税	8億436万円 (31.5)
	町 税	6億8,329万円 (26.7)
	諸 収 入	2億6,026万円 (10.2)
	国庫支出金	2億83万円 (7.9)
	県 支 出 金	1億5,133万円 (5.9)
	町 債	1億3,100万円 (5.1)
	そ の 他	3億2,483万円 (12.7)



使われたお金



() は構成比(%)

総額二三億四、五一九万円	教 育 費	5億491万円 (21.5)
	総 務 費	4億2,535万円 (18.1)
	民 生 費	3億3,042万円 (14.1)
	土 木 費	3億2,377万円 (13.8)
	農 林 水 産 費	2億2,911万円 (9.8)
	公 債 費	1億4,454万円 (6.2)
	衛 生 費	1億3,158万円 (5.6)
	そ の 他	2億5,551万円 (10.9)



か い せ つ

昭和57年度の一般会計・国民健康保険特別会計及び老人保健特別会計の決算が、12月定例議会で認定されました。

一般会計の歳入は25億5,591万円で、前年度に比べ13.4%増え、歳出も23億4,519万円で、前年度より

11.1%増えて、翌年度へ繰越すべき財源(中央共同利用施設)を差引いた実質収支で、2億864万円の黒字決算となりました。

また、国民健康保険特別会計の歳入は6億5,040万円で、前年度より13.5%多く、歳出も6億1,014万円で前年度に比べ8.2%増えて、差引き4,026万円の黒字決算となりました。

58年2月から施行の老人保健法に基づいて、新たに設定された老人保健特別会計は、歳入2,562万円・歳出2,292万円で、差引き271万円の黒字決算となりましたが、今後医療の需要はさらに増大するものと考えられます。

健全財政を堅持



農村総合整備モデル事業
5,018万円



集会施設建設事業 1,877万円



町道新設改良事業
1億9,588万円



共同利用施設建設事業
1億7,442万円



農道整備事業 2,510万円

昭和57年度に行われた主な建設事業



テニスコート建設事業
629万円



道路維持補修事業
9,054万円



土砂崩壊防止事業
1,223万円

町のお金ほこ

昭和57年度

特 別 会 計

歳入 6億5,041万円 歳出 6億1,014万円

国庫支出金 3億7,015万円	国民健康保険	保険給付額 5億6,812万円
国民健康保険税 2億3,068万円		総務費 2,432万円
繰入金 3,600万円		その他 1,770万円
その他 1,358万円		

▶負担した保険税◀

1人あたり 26,646円
1世帯あたり 85,435円

▶使われたお金◀

1人あたり 70,480円
1世帯あたり 225,979円

歳入 2,562万円 歳出 2,292万円

支払基金交付金 1,792万円	老人保健	医療諸費 2,250万円
国庫支出金 445万円		総務費 42万円
繰入金 205万円		
その他 120万円		

1人あたり 22,262円

1人あたり 19,910円

新しい民生児童委員・母子福祉推進員・青少年相談員のみなさんです
3年間ごくろうさまです <敬称略>

民生児童委員

(任期58.12.1~61.11.30)

■大総地区(4人)

- 小柴長通(木戸台) (2)3387
- 萩原安一(寺方) (2)3652
- 伊藤正(姥山) (2)3035
- 伊藤正明(中台) (2)1286

■横芝地区(14人)

- 江嶋愛(上町) (2)1015
- 熱田実徳(上町) (2)0167
- 井上勇(本町) (2)0808
- 大木藤樹(本町) (2)2282
- 高宮一夫(両国新田) (2)3507
- 土屋シナ(東町) (2)4650
- 鈴木博臣(東町) (2)0851
- 小川敏夫(東町) (2)0606
- 後藤幾久(栗山) (2)5145
- 下島正義(栗山) (2)0213
- 越川操(栗山) (2)5325
- 渡辺源一(南部1) (2)0603
- 伊野ソウ(鳥喰下) (2)0998
- 越川與雄(鳥喰上) (2)2295

■上堺地区(6人)

- 早川春雄(屋形荒場) (2)2619
- 大木治男(立会) (2)2569

- 海保篤子(南) (2)2455
- 石橋照代(三島) (2)2807
- 伊藤武(東) (2)3207
- 浅野澄夫(西) (2)3668

母子福祉推進員

(任期58.12.1~61.11.30)

■大総地区(2人)

- 伊藤敬子(中台) (2)1287
- 桜井佳代子(於幾) (2)1907

■横芝地区(8人)

- 押尾泰江(上町) (2)0193
- 真行寺喜美子(本町) (2)2028
- 藤代ゆう(古川) (2)0758
- 池島幸子(東町) (2)0414
- 大木光子(東町) (2)3546
- 藤井愛子(栗山) (2)1870
- 斉藤つね(栗山) (2)0858
- 伊野ソウ(鳥喰下) (2)0998

■上堺地区(2人)

- 海保篤子(南) (2)2455
- 川島とよ(東) (2)2744

青少年相談員

(任期58.10.1~61.9.30)

■大総地区(6人)

- 大木近(木戸台) (2)1874
- 神保量一(小堤) (2)1380
- 実川隆(坂田) (2)0989
- 小池好一(長倉) (2)2236
- 五木田平和(遠山) (2)3787
- 伊藤良一(中台) (2)5327

■横芝地区(12人)

- 大藤和(上町) (2)3970
- 田村美奈子(上町) (2)0153
- 市原志郎(本町) (2)0219
- 前川正行(本町) (2)1568
- 伊藤善一(古川) (2)1377
- 桜井信芳(両国新田) (2)2090
- 斉藤博信(東町) (2)0835
- 片岡和子(東町) (2)0233
- 藤井元治(栗山) (2)1870
- 宇多美佐子(栗山) (2)3756
- 竹之内信明(鳥喰下) (2)2148
- 市原睦子(鳥喰下) (2)2216

■上堺地区(6人)

- 伊藤孝子(関場) (2)5013
- 斉藤元幸(新青) (2)2825
- 伊東賢(新島新田) (2)3244
- 新井信子(立会) (2)2658
- 鹿島武志(南川岸) (2)2591
- 浅野憲一(三本松) (2)2462

衆議院議員選挙結果

12月18日に執行された衆議院議員選挙の、横芝町における投票結果は以下のとおりです。

- 当日有権者数 10,381人
- 投票者数 7,779人
- 棄権者数 2,602人
- 投票率 74.93%

候補者別得票数(届出順)

- 池田 淳(自民党) 447
- 田中 弘子(共産党) 202
- 次辻田 実(社会党) 502
- 川上 紀一(無所属) 336
- 吉浦 忠治(公明党) 1,171
- 石橋 一弥(自民党) 2,757
- 森 美秀(自民党) 1,357
- 中村正三郎(自民党) 300
- 浜田 幸一(自民党) 648



「カゼをひいたら」

- ① ひきはじめは食べ物に注意
- ② 栄養価の高いものを食べる。
- ③ 消化のよい食品を選び、食べやすい調理法で食べる。
- ④ タバコは吸わない：カゼは上気道の感染です。タバコは上気道を刺激して、カゼを治りにくくするのです。

これらの上気道感染が原因です。皆さんも、もうご存知のとおり、現在でもまだウィルスに対する特効薬はありません。現在売られているカゼ薬は、頭痛・発熱・せきなどの諸症

保健婦の健康アドバイス

この冬のカゼ対策

パート 2

カゼは、インフルエンザのほか、いろいろなウィルスや細菌などによって起こります。カゼの症状である咽頭痛・せき・鼻水などは、

状態の緩和剤です。カゼそのものを治す薬ではありません。では、カゼをひいたらどうすればよいのでしょうか。
(一) 安静第一：カゼをひいたら安静にして、ウィルスなどの力が弱まるのを待つのが一番です。
(二) 汗を出そう：カゼをひいて熱のある時は、汗をかいて熱を下げる方法も有効です。卵酒やニンニクをすって食べる方法があります。

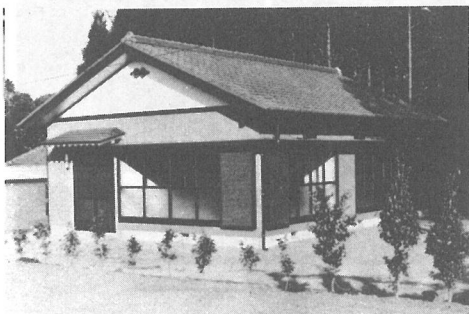
建設のあゆみ

【完成】

- ◎道路舗装新設工事
町道坂田区内線……………295m
- ◎道路舗装補修工事
町道屋形三本松区内線…193m
町道本町区内線……………172m
町道屋形立会区内線………180m
- ◎道路改良工事
町道北清水閑場区内線…472m
- ◎道路排水整備工事
町道栗山東ヶ丘区内線…91.4m
町道栗山すみれ団地区内線
……………263.7m
町道北清水新青区内線…39m
町道本町区内線……………40m
町道中台区内線……………94m
- ◎集会所新築工事(桜前)
木造平家建……………72.9㎡

【工事中】

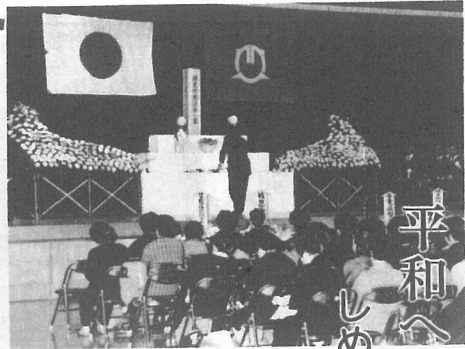
- ◎土砂崩壊防止工事
長倉地区擁壁工……………15m
- ◎農村総合整備モデル事業
農業排水整備工事(遠山)187m
集落排水整備工事(取立)159m
- ◎団体営農道整備事業
農道整備工事(新島)………710m
- ◎防火貯水槽(有蓋)新設工事
坂田区内……………40㎡級1基
北清水西区内……………40㎡級1基
- ◎道路舗装新設工事
町道栗山青芝会区内線…77m
町道曾根合区内線……………300m
町道鳥喰下区内線……………121m
- ◎道路舗装新設工事
町道両国新田区内線………182m
町道中台区内線……………160m
町道鳥喰上区内線……………420m



完成した桜前集会所

町戦没者追悼式が、十一月二十六日、横小講堂に三五〇柱の遺族の方々と来賓多数を招いて、しめやかに行われました。

「毎年追悼式に参列するたびに、悲しみがよみがえってきます。私たちを守るために、戦地に赴いた夫や兄弟のことを思うにつけて、今日の平和を感謝せずにはいられません」と、参列



平和への誓いあらたにしめやかに戦没者追悼式

した遺族の方は語っておられました。

戦没者の御魂よ安らかなれと祈り、二度と戦争の惨禍の起こらぬように誓い合って、追悼式は閉会となりました。



大木ユキ子さん(東町)の思い出のことばは、参列者の涙をさそいました。

普及所コーナー

新年を迎えると「今年こそ」という希望と決心が、誰の心にもわいてきます。

忙しい毎日の仕事に追われていると、そのことだけで終わってしまいかも知れません。先々の見とおしを持って楽しい生活を築くように、計画ある毎日を送りたいものです。

人間は目標を持つときに、能率が上がるものです。趣味の会や勉強会、旅行に出かける計画(目標)があると、仕事に張りや希望がわき、能率が上がる経験は、どなたもあると思います。毎日行う掃除にしても、その順序・方法を考えてしないと一

見とおしのある生活

度で済むことを二度したり、時間をかけてもできが悪かったりします。一つの仕事でさえも、このように考えて計画的に行ったものと、そうでないものとは差がでてくるものです。

私たちの一生はやり直しがききません。必要なときに間に合わなかったり、途中でやめなければならなかったりでは、充実した生活を送れそうにありません。人生観というものを持ち、それを完遂するために、長期の計画をたてましょう。

計画のポイント

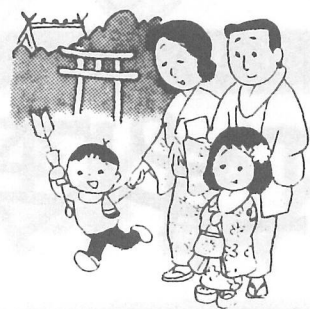
実際に計画をたてるにあたっては、それぞれの家庭で将来起こると思われること、例えば子供の教育・結婚・住宅の取得・老後の生活などについて、現状を基礎として将来を予想し、さらにそれを実現させる

生活設計のすすめ

ための具体的方法を考えることがポイントになります。

各家庭の夢と目標を盛り込んだ長期の生活設計——その設計に沿って、毎年・毎月の暮らしを営むという、計画的な生活態度を持ちましょう。

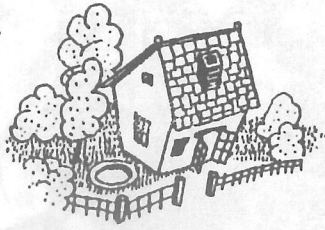
さあ、そのために家族で希望や抱負を話し合い、決定したことを、予測されたことを誰もがわかるように一覧表に整理し、実行に移しましょう。



— 都市計画への提言 —

4

私の望むまちづくり



中学生にきく

花いっぱい町



1年 仲村加代子

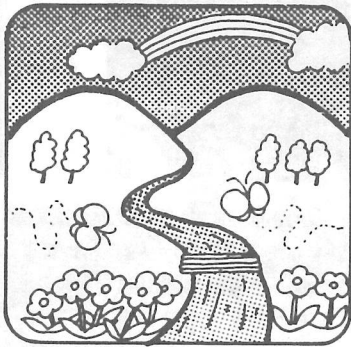
私は、この横芝町を花でうずめたらすてきだと思います。それは、私が花が大好きだからです。そして、花を好きなのは私だけではなく、この町の人も大好きだと思います。花には優しさがあります。か

城山にお城を建てる



2年 小川 直美

お城ができれば、三月・四月はお花見をしながら見学ができます。お城からながめる坂田池や田園風景は、どんなにすばらしいことでしょう！
そうすれば、町の外から見学に来る人もあるだろうし、町の動きが活発になると思いますが、資金が不足するな



わいらしきがあります。現在、横芝町には駅・役場・小学校・中学校・保育園をはじめとして花がたくさんあります。でも、花はもつとふえると思いますが、家にせっかく花だんがあるのに、使っていないかったり、花びんに花がさしてなかったり、こういうところにも花をふやせばいいと思います。

やっぱ花があつた方が楽しいと思います。この町が花でいっぱいになるころは、横芝町がとっても優しい町になるといいなと思います。



横芝を住みよい快適な町にするためには、まず町をきれいにすることだ。そして、公共施設をたくさん作ってほしいと思う。第一に栗山川をきれいにしてほしい。

第二は個人的な希望だが、大きな図書館を作ってもらいたい。今の図書館はせまくて、本の数が少ないからだ。
第三には大きな公園がほしい。お年寄りのゲートボール場や子供の遊び場などを、その中に作ったらよいと思う。

僕の望む7つのもの



3年 谷川 浩史

第四は道路のことだ。せまくて危ないところがまだある。歩道と車道をしっかりと分けて、ついでに自転車道も作ってほしい。

第五、学校のプールがきたないので、作り直してもらいたい。

第六、駅をきれいにし、駅ビルを建ててほしい。

第七、自転車に乗れる歩道橋がほしい。



のいろいろなところに使えばいいと思います。これが私の望む町づくりです。



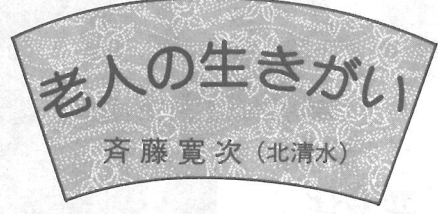
私のひとこと



高齢化社会を迎えて、老人の福祉対策は国の重要施策として推進され、連年改善されつつありますが、愛される老人になるためには老人も日常生活上反省自戒すべき点があると思います。老人にとって健康ほど大切なものはありません。衛生を守り病気をしないことが、長命の秘訣でしょう。

⑪ 広報よこしば

戦後、民主主義の世となり、どここの家庭でも老若の対立が目立ってきました。明治と昭和が互譲の精神で一家を守り、円満



現代は老人が長命となり、丈夫な者はクラブ活動等を活発に行い、友人も増え、乗物等を利用する機会も多く、小遣いがかさみます。また服装や身の廻り品の経費も相当かかって、いただく年金もよほど上手に使わないと赤字になってしまいます。

味を持って、優雅な余生を送ることが、老人の生きがいではないでしょうか。

俳壇



見台と流儀の扇子謡初
土屋 栗水
成田 様子
初電話晴着の彩のさながらに
宇井 芝童
靦少し水漬く揚舟冬の河岸
若梅あやめ
冬の川橋脚あらは泥の跡
津田 若菜

職業の第一線から退いた老人には余暇がある筈です。この余暇を最大限に生かして趣味を持ちましょう。職業意識と欲から少し離れて、自分の好きな道に打ち込むことができたなら、こんな楽しいことはないと思えます。

歌壇



腹見せて鴨鳴き渡る冬の川
向後 雅子
幼子の受話器取り合ひ初電話
海保 きみ
冬河の曲りしままに抗あらは
鈴木 草庵
幾代を語り継ぎしや炉端の火
鈴木 南知
風去りて日の暮れ早き冬の川
鈴木 南知

目覚める限りやむなき耳鳴りを
聾者となりし友は言ひたり
齊藤 寛次
初月給仏壇に上げて孫ひろみ我にも少し小遣いくれぬ
北田 ふじ
箱根路に嫁ぐ日近き娘とくれば紫深くりんどうは咲く
吉岡 信子
火の玉となりて地平に沈みくが夕日はなをも沙漠に燃える
藤代 ゆう

五年を無為に添ひきて
萩原 信一
紅葉が覆ひつくせる溪谷をせせらぐ音す流れみえねど
古谷美江子
墓石につかまり歩む足弱の吾を導く末の男の子は
掛川 友代
芋堀る手休めるほどの鳥の啼きふりむけば空にうれ柿たわわ
秋葉 とく
宿房に吾等もてなす学僧もやがて一寺を導くならむ

横芝の碑 132
身代わりの祠
大杉大明神(上)

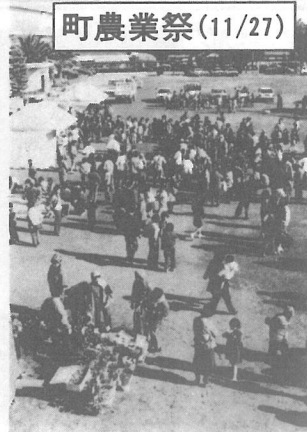
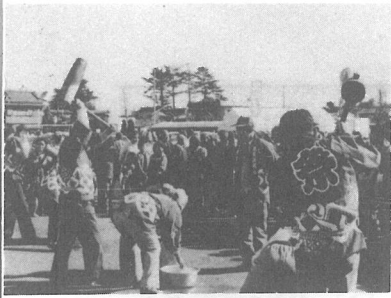
新島本郷の二所神社の境内には、すでにご紹介した乃木將軍揮こうの記念碑や、六体並んだ庚申様の他に、「大杉様」という石の祠が神社の森の中に建っていて、古老の中にはこの祠を「身代わり明神」と呼んでいる人があります。

ある古老は次のように話してくれました。「いつの頃か、この辺り一帯が大暴風に襲われ、付近の村々の人家農作物は大被害を受けました。ところが、この里だけはほとんど被害がなく、ただ大杉様の祠がバラバラに壊れていただけでした。その時は「風向きがよかったのだ」くらいにしか考えず、祠も破片を寄せ集め、元の形にして建て直しておいたままだったのです。



そのうちに誰言うともなく「石の祠があんなにバラバラになる訳がない。きっと身代わりになってくださったのだ」という噂がたち始めました。○写真は後に建っているのが噂の祠です。その説明、その他についての詳細は、次号でお知らせいたします。

町文化財審議会委員
小沢春光さん寄稿



町農業祭(11/27)

どっと繰り出した人の波
—— 農業祭会場



表彰

農業祭の当日、次の方々が表彰されました。(敬称略)

▼農業賞 伊藤 潔(中台)

▼農業功労賞 秋山和夫(新島) 伊藤奇紀(木戸台)

「はじめはこわかったけど、とっても楽しかった」——このチャリティ乗馬で集まった42,013円は歳末たすけあい募金として寄付されました。

「笑いと収穫の喜び」—農業祭・「芸術と文化の祭典」—文化祭 明彩な催しに大勢がにぎわう

心を込めた作品の数々、熱演の連続・演芸大会——町民文化祭は13回目を迎えました。

また、横中を会場として開かれた第10回町農業祭。今年は例年の催しに加えて、新たに登場した「乗馬コーナー」に子供たちの人気集中しました。年々盛況になる両祭の熱気に、躍進する町のエネルギーが確実に感じとれます。

八日市場保健所長・小川啓二郎先生の特
別講演



華麗な衣装で美声を聴かせる
ママさんコーラス



▲昔なつかしの「バクダン」、子供たちに大受け

◀ひょうきんなしぐさで笑わせる郷土芸能「お染め獅子」

町民文化祭(11/23~27)



住民の健康を守る大会

文化祭期間中に開かれた「住民の健康を守る大会」は、パネルの展示・健康相談・母子の料理教室・特別講演(「ガン」の予防について)など盛りだくさんの内容で、健康づくりへの住民の自覚は大いに高まりを見せました。



母と子の料理教室



どの作品も力作ぞろい「うりん、大したもんだ」



上町が連続優勝

婦人バドミントン大会

第13回町婦人バドミントン大会が海洋センターで行われ、18チーム・180人の皆さんが、息づまる大接戦を展開しました。(12/11)

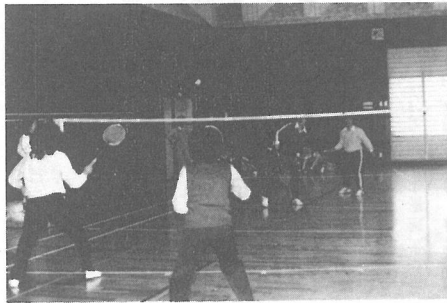
優勝 上町B / 準優勝 栗山A
3位 長倉B / 4位 栗山B



子ども会たこ作り教室が、昨年に引き続き横小講堂で開かれました。参加した五・六年生のリーダー七十人は、二時間余りかけてできあがった「ダイヤだこ」に大満足。正月のたこ揚げ大会が待ち遠しそうです。(12/11)

手づくりの

「ダイヤだこ」

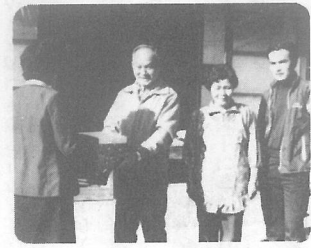


ご苦労さまでした 町内一日清掃

年2回の一掃はもう恒例になりました。いつもきれいな町づくりを心がけましょう。(12/4)



「健康ファミリー」
押尾八郎さん一家(鳥喰下)



優勝した横芝クラブの皆さん

「健康家族」 106世帯

一度も医者にかかりません
このほど、国保に加入している二、六八一世帯のうち、この一年間(57・4月)58・3月診療分に一度もお医者さんにかからず、健康で過した一〇六世帯に対して、国民健康保険から記念品が贈られました。「自分の健康は自分で守る」ことを心がけて、今年も健康で明るい生活を送りましょう。

横芝スターズ	4
鳥喰ウイングス	2
上町クラブ	2
横芝クラブ	3
横芝クラブ	5

秋季野球大会

大接戦の 連続

〈準決勝からの結果〉

お手並 拝見

今年には本格的に学ぼうと近々本職を招いて技術指導を受けるそうでも、少しでも良いものを作って、社会に役立たい」と抱負を語られる鶴岡さん。新年早々から心温まる明るい話題ではないでしょうか。

ほうき 帚づくりに生きがい

「ほうき作りを始めて一年、新たな趣味が持てて、毎日が楽しく、これからも生きがいをもちて人生が送れます」と語る鶴岡さん。
このほうき作り、自宅脇の竹山に散乱している切り出し後の残りの竹に散ら思いついたとのこと。
特に指導者もなく、店から買ってきた一本のほうきを見本に研究を重ねて作品づくりに没頭したそうです。最近どうやら要領もポイントもわかり始めてきたとのことですが、とても素人作りとは思えない見事な出来映えです。
休日や雨降りの日、夜などを利用して作り上げたほうきは百五十本にもなり、近所や友人、学校にと寄付をし、真心のこもった贈り物と、大切に使用され感謝されています。

学校の美化にも一役



鶴岡 譲さん
(寺方)

窓口の記録

(11月21日～12月20日)

出生	14人	死亡	9人
婚姻	11件	離婚	3件
転入	52人	転出	31人

私も町民の仲間入り

出生児ご紹介

氏名	保護者	部落
小川 雅起	和秀	南部1の4
伊藤 和史	敏文	新青
伊藤 修	哲夫	道貫
鮫島 公平	満公	本町第4
早川 康代	勝孝	屋形荒場
実川 桃子	進	坂田
川島 裕子	安行	長倉
五木田健一	栄吉	上町第3
鎌形 里美	一已	東町第3
伊藤 有希	博明	関場
海保 晃世	祥治	宮前
鈴木 理絵	雅雄	牛熊
鶴ノ沢翔一	勉	本町第1
鶴ノ沢真二	勉	本町第1

死亡欄は廃止します

慶弔については、同じ町民として喜びや悲しみを分かち合うという趣旨でこれまで掲載してきましたが、死亡の場合必ずしも天寿を全うされた方ばかりではなく、再び悲しみと対面するご家族の心情を察すればと検討した結果、今月からとりやめ、出生児のみをご紹介することにしました。

求人案内 テレホンサービス

◇男性 0472-42-5432
◇女性 0472-42-9338
毎月1・11・21日に内容を更新します。(千葉公共職業安定所)

保育所の入所受付

二月一日から始まりです

四月から保育所へ入所を希望する児童、及び現在入所中の児童をお持ちの保護者は、入所申請の受け付けを行いますので、次の基準に注意して手続きをしてください。

入所基準

- ▼児童の母親が、昼間家庭外で仕事をしている場合
- ▼児童の母親が、昼間家庭で児童と離れて、家事以外の仕事をしている場合
- ▼死亡・行方不明などで、母親のいない家庭の場合
- ▼母親が出産前後や病気のため、児童の保育ができない場合
- ▼児童の家庭に、長期にわたる

入所申請の受付日時・場所

保育所名	期日	時間	場所
横芝第一保育所	2月1日(木)	9:00～12:00	中央公民館
横芝第二保育所	2月1日(木)	13:00～16:00	中央公民館
フタバ保育園	2月2日(木)	9:00～12:00	中央公民館
大総保育所	2月2日(木)	13:30～16:00	大総会館
上堺保育所	2月3日(金)	13:30～16:00	上堺会館

病人や心身に障害のある人がいるため、母親がいつもその看護にあたっていて、児童の保育ができない場合

お知らせ

相談

場所が変わります

心配ごと相談

これまで小川敏夫さん宅(東町)で行っていた心配ごと相談を、一月から中央公民館第一学習室で行います。日時は従来どおり、毎週火曜日午後一時から四時までです。

調査

農業基本調査に

ご協力を

二月一日を調査日として農業基本調査が実施されます。調査員が二月一日から七日までの間に、農家の皆さんのお宅に伺いますので、正しい内容をお聞かせくださるようお願いいたします。詳しいことは、役場企画空港対策課にお問い合わせください。

講演会

新春経済講演会

▼日時 一月二十三日(月) 午後一時から
▼場所 商工会館二階ホール
▼講師 山田吉孝先生(NHK 経済部次長)
聴講は無料ですので、ぜひおいでください。



「福祉事業にお役立てください」と、古谷建設興業(株)従業員一同から10万円をいただきました。

善意ありがとうございます

あとがき

「大きくなって帰って来いよ!」四年前に子供達の声援に送られた栗山川のサケが、大量に「里帰り」しました。成長した我が子が再会できたような心暖まる話題が、昭和五十九年横芝町のスタートとなりました。

よい一年でありますように。読みやすい広報、親しまれる広報をめざして今年も頑張ります。身近な話題をお寄せください。広報マンは、カメラ片手にどこへでもとんで行きます。投稿も大歓迎です。(若)

